



ワールドワイド扶助協会放送とビデオ リソース

通知 | 2026年1月15日

受信者： 地域七十人、ステーク会長会、伝道部会長会および地方部会長会、ビショップリックおよび支部会長会、ステーク評議会およびワード評議会の構成員、ステーク扶助協会会長会およびワード扶助協会会長会、技術支援スペシャリスト

コピーの送付先： 中央幹部、中央役員

発信者： 神権・家族部

末日聖徒イエス・キリスト教会の扶助協会のすべての会員は、友人や2026年に18歳になる若い女性とともに、2026年3月に全世界に向けて行われる放送を視聴するよう招かれています。

十二使徒定員会のクエンティン・L・クック長老が、中央扶助協会会長会のカミール・N・ジョンソン会長、J・アネット・デニス姉妹、クリスティン・M・イー姉妹とともに、特別なメッセージを伝えます。

扶助協会が1842年3月17日に組織されたことを記念して、姉妹の皆さんは、3月17日またはその前後に、ワード、支部、あるいはステークごとに集まり、放送を視聴するよう招かれています。その集会は祈りによって開会し、祈りによって閉会するとよいでしょう。また、放送を視聴した後に、地元で証会を開いてもいいかもしれません。

この30–40分間の放送は、2026年3月8日より、[福音ライブラリー](#)、[ChurchofJesusChrist.org](#)、[YouTube](#)で視聴できるようになります。

話し合いのためのビデオ

この放送に加えて、話し合いのために2–4分間の短いビデオが数本、3月8日に公開される予定です。それらのビデオは、地元の扶助協会指導者が仕える姉妹たちを支援し、高めるうえで助けとなる重要なトピックを採り上げています。

ビデオに含まれるトピックには以下のようなものがあります。

- イエス・キリストに強さと安らぎを見いだす
- 競合する優先事項の管理

- 情緒的なレジリエンスを高める
- 不快な思いをしたり、傷ついたり、試練に遭ったりしても信仰に固く立ち続ける
- 家族に対して神が持っておられる目的を見いだす

話し合いのためのビデオは放送と併せて視聴することもできますし、日曜日の扶助協会集会、女性の大会、活動、その他の集会、個人学習のリソースとして、年間を通して視聴してもよいでしょう。

ビデオは、ChurchofJesusChrist.org と福音ライブラリーで視聴可能になる予定です。

視聴できる言語

放送と話し合いのためのビデオは、以下の言語で視聴可能となる予定です。

アルバニア語、アメリカ手話 (ASL) *、アムハラ語、ビスラマ語、イギリス手話 (BSL) 、カンボジア語 (クメール語) 、セブアノ語、広東語*、標準中国語*、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、英語*、エストニア語、フィジー語、フィンランド語、フランス語*、ドイツ語*、ハイチクレオール語、ハンガリー語、アイスランド語、インドネシア語、イタリア語*、日本語*、キリバス語、韓国語*、ラトビア語、リトアニア語、マダガスカル語、モンゴル語、ノルウェー語、ポルトガル語*、ロシア語*、サモア語、スペイン語*、スワヒリ語、スウェーデン語、タガログ語、トンガ語、ウクライナ語、ベトナム語。

*の付いた言語は、YouTubeチャンネル「イエス・キリストの福音に従って生活する」で視聴できる言語です。

この扶助協会放送の最新情報は、events.ChurchofJesusChrist.org で見るすることができます。
